

神明社例祭

平成二十三年八月二十一日 午前九時齋行

式次第

一、手水之儀

一、国旗掲揚塔迄参進

一、国歌斉唱・国旗掲揚

一、摂社拝殿迄参進

一、修 祓

一、宮司玉串拝礼

一、本社拝殿迄参進

一、宮司一拝 (一同起立)

一、御扉開扉 (一同起立)

一、献 饌 (一同起立)

一、祝詞奏上 (一同起立)

一、奉幣之儀

一、献幣使祭詞奏上 (一同起立)

一、神楽人長舞

一、宮司玉串拝礼

一、献幣使玉串拝礼

一、参列者玉串拝礼

一、撤幣之儀

一、撤 饌

一、宮司一拝 (一同起立)

一、神輿宮出

一、鳥居迄渡御

一、直 会

以上

【人長舞について】

人長（にんじょう・にんちよう）とは神楽人の長のことです。人長舞は、その長が武官の装束を着け、手に神鏡の象徴という木製の輪を付けた榊の枝を持って舞います。古式ゆかしい典雅な舞です。

其駒ぞや

我に我に草乞ふ

草は取り飼はん

水は取り

草は取り飼はん